

松本純は「3つの政策」の断行を皆さんに約束します

私、松本純は前防災大臣・国家公安委員長として、1年間にわたり、みなさまの安全を守る仕事をさせていただきました。この経験を活かし、よりよい日本づくりを進めたいと思います。また前回、みなさまとお約束した都市横浜の価値観を高める「ヨコハマ創生」も、目に見える形で実現してきました。しかし、それはまだ道半ばです。「継続こそ力なり」。これを確実なものにしてゆきたいと考えています。わが街横浜、そして、日本を私の手に委ねてください。お約束は命がけで守らせていただきます。



命を守る。防災、減災で、安心・安全な街づくりを進めます

防災大臣として、さまざまな災害対応にあたり、災害復興にたずさわりました。その時、強く学んだことは、もしもの時の予防策の大切さと初期対応の重要性です。また、大きな事故や災害も小さな事故や災害でも被災者の方の思いは同じです。これをなくすには、大きな設計図と小さな改善が必要であり、目に見えない日々の努力が必要なのです。今後も経験を活かし政治に反映させていきます。



いとなみを守る。安心して生業ができる政治を続ける

私の政治信条は「汗する人が報われる社会」です。日本は382万社の企業で成り立っています。そのうち大企業は0.3%、そして、労働者の約7割は中小企業に勤めています。この両輪がともにうまく動いてこそ、安心して暮らせるとともに、社会福祉が成立するのです。衰退する一方だったわが街野毛もずいぶん元気になってきました。この経験と実績を踏まえ横浜、そして、日本に政治を通じて活かしてゆきます。



海洋国家日本 その玄関口横浜 新たな街を作ります

日本は海洋国家であり、日本最大の玄関口が横浜です。そして、古き良きものと新しいものが混在するのも横浜の特徴です。古いものを大切にしながら、時代に対応した大型旅客ターミナルの建設や新コンベンションセンター、新交通システムなど、町の人にも愛され、外から来た人にも対応できる都市計画を横浜市と連携して支えていきます。

まつもとじゅん プロフィール ●昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ ●野毛山幼稚園、本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師 ●本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む ●平成2年～横浜市議（3期） ●平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人 ●平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官 ●平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の國の形をつくるため奮闘 ●平成17年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む ●平成18年9月～自民党副幹事長 ●平成19年6月～自民党横浜市連会長 ●平成20年9月、麻生内閣で官房副長官に任命される ●平成10月～消費者問題に関する特別委員会理事 ●平成24年11月～自民党副幹事長、厚生労働委員会理事（野党筆頭） ●平成24年12月～衆議5期 ●平成24年12月～厚生労働委員長 ●平成25年10月～自民党国会対策委員会筆頭副委員長、自民党政調会副会長（厚労総務担当） ●平成26年9月～自民党政調会長代理、筆頭副幹事長 ●平成26年12月～衆議6期 ●平成28年8月～国家公安委員会委員長、領土問題担当大臣、国土強靭化担当大臣、内閣府特命担当大臣（防災）（消費者及び食品安全）（海洋政策） ●平成29年8月～自民党国会対策委員会委員長代理